

芸西支所管内より



家族の中で、ボクが一番お利口さん

クウちゃん 男(7)

飼い主：松浦 美幸さん

前日にトリミングして、男前に磨きがかかったトイプードルのクウちゃん。大阪で暮らすお孫さんの家から、美幸さんのもとへやってきました。性格は人懐っこく、足音で誰かも分かるお利口さんです。お医者さんからも「性格が良い」と太鼓判を押されています！

昼間は、松浦一家が花卉を栽培するハウスが遊び場です。10時と15時には「おやつだよ!」、11時と17時には「そろそろ帰ろうよ!」と美幸さんの元へ駆け寄って来ます。「家族の中で、一番利口やね」と美幸さん。

「コロナウイルスの影響で需要が落ち込んだ時、花を購入してくれたJA職員・関係者のみなさんありがとうございました」とメッセージもいただきました。

ずっと仲良し兄弟でいてね♪

林 春磨くん (7)・楓磨くん (5)

柚花ちゃん(3)・桃花ちゃん(1)

父・祐さんのオクラ畑に、ワイワイと集まってくれた4人兄弟。長男の春磨くんが、末っ子の桃花ちゃんを頑張って抱っこしてくれました。4人は家の中でも汗だくになって遊ぶぐらいにぎやか! 一家の一日は、毎日あっという間に過ぎていきます。

春磨くんは控えめな性格で、優しくて頼りになる長男です。楓磨くんと柚花ちゃんは「アレが欲しい!」「コレが欲しい!」と自分の意思をしっかりと主張します。女の子の柚花ちゃんは言葉を覚えるのが一番早く、今はお友達とのプリンセスパーティーに夢中なんだとか ☆

母・梓さんは「今はケンカも多いけど、大人になっても仲の良い兄弟でいてほしい」と願っています。

奈半利支所管内より



安芸
地区

から こんにちわ
今月の○○ 気になる人

東洋支所管内より



レシピを考えるのが楽しい

杉本 孝子さん(59)

大阪から東洋町に嫁いできて、40年近くカンキツを栽培している孝子さん。農閑期にあたる梅雨のあいだは、お菓子作りやものづくりにいそしんでいます。

小夏のゼリーやマーマレード、小夏と文旦の皮を使ったピールなどがお気に入り。カンキツを買ってくれたお客さんに、レシピを添えて贈るなどしています。手間がかかると大変なので、簡単なレシピを心掛けています。「マーマレードは甘めに作ったら、色も綺麗で保存状態も良くなる。パンにつける直前に、フレッシュな果汁を搾るのがおすすめ」と農家ならではの食べ方を教えてくれました。

他にも、古くなったプランターや牛乳箱などに麻紐を巻き付けて、お洒落にグリーンを飾っています。不要になった牛乳箱や麻紐、麻袋などがある方は、東洋支所までご連絡ください♪

農業の楽しさを発信していきたい

安部 大地さん(27)

父・正治さん、母・美穂さん、祖父母の5人で、赤ピーマン27アールを栽培する大地さん。一度は地元を離れましたが、「離れて暮らしたら、自分が農業をやらないかんという思いが強くなった」と3年前に親元就農。翌年、知人のすすめもあり、家族でナスから赤ピーマン栽培へ乗り換えしました。1作目は手探りで大変な思いをしたぶん、2作は順調だと思っていたところ、新型コロナウイルスの影響で単価が下落。気持ちを新たに、今作へ臨みます。

今作から、オレンジや黄色のピーマン栽培にも挑戦します。大地さんは目にも楽しいピーマンを作っています。「農業はマイナスイメージがあるのか、若い農家が少ない。農業の楽しさを発信していきたい」と強い思いを語ってくれました。

あき支所管内より



5

地区本部

感染防止に、みんなでマスク作り



教え合ってマスクを作る参加者

女性部は6月6日、女性大学ときめき学園を開き、部員や地域住民ら26人が参加しました。部員の清遠みかさんが講師となり、マスク作りに挑戦。部員らは、各自が持ち寄った布を型紙に合わせて裁断し、手縫いで完成させました。部員は「作り方が分かったので家族の分も作り、新型コロナウイルスの感染防止に役立てたい」と話しました。

野町節子部長は「今年も講座を通して、みんなで楽しくときめきましょう」と呼びかけました。

3

中山事務所

地域に笑顔咲け「花いっぱい運動」



好きな花の苗を選ぶ部員

女性部中山支部は6月5日から、地域を元気づけたいと「花いっぱい運動」に取り組んでいます。この日はバラやランコエなどの苗3本、プランター1個、土1袋を部員34人へ無料配布。部員それぞれが家に持ち帰り、地域住民の目に触れる場所で育てていきます。部員は「みんなに花で明るい気持ちになってもらいたい」と話しました。

吉川幸子支部長は「自粛が続いて暗い気持ちになっていたので、花で中山地区を笑顔にしたい」と願いを込めます。

6

吉良川支所

収穫して、ピーマン好きになって



大きなピーマンを見つけて喜ぶ児童

消費拡大連絡協議会安芸支部は6月17日、吉良川小学校の全校児童54人とピーマンの収穫体験をしました。

児童は、佐藤行宜さんのハウスで「ピーマンは苦手だけど、自分で収穫したから頑張っておく」と袋いっぱい収穫しました。収穫前には、室戸市の農産物や天敵昆虫を使った農業について学びました。

宮川隆広支部長は「みんなで収穫して、苦手の野菜も食べられるようになってくれたら嬉しい」と期待を込めました。

4

あき支所

生産者講師に、中学生がナス栽培



ナスの苗を定植する生徒

青壮年部安芸支部と安芸市施設園芸品消費拡大委員会は、安芸中学校1年生の技術の授業でナス栽培の講師を務めました。

6月24日は、生徒34人がナスとキュウリの苗を定植。25日は、生産者が講師となって出前授業を開き、環境保全型農業やナスの機能性について学びました。7月以降も、ナスの芽かきや整枝、収穫作業などを一緒に行う予定です。

川島一義会長は「実際にナスを育てて、農業に興味を持ってもらいたい」と話しました。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



「家で安芸市の野菜を堪能して」と呼びかけるメンバー

1 地区本部

安芸市の野菜で免疫力アップだ便
大好評！ 2日間で完売

安芸市施設園芸品消費拡大委員会は6月5日から、同市産野菜の詰め合わせ「高知県安芸市の野菜で免疫力アップだ便」の販売を開始。SNSや高知新聞でPRしたところ、先着100名分が2日間で完売し、大好評でした。

同便は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため外出を自粛する人が多い中、家庭で安全・安心な野菜を食べて健康に過ごしてほしいと企画。委員会のメンバーが栽培したナス、ミョウガが入った1000円（税込・送料込）。委員

会が作成した40ページのレシピ本「まるごとあき」も添えました。

委員会は毎年6月、食農体験イベント「なす・ピーマン」として、食べて安芸まつりーを開催しています。リピーターも多い人気イベントでしたが、今年は中止を決定。5月から問い合わせが相次いでいたことを受け、同市産野菜を使った料理が家庭で作れる詰め合わせを作りました。メンバーの野町節子さんは「来年は盛大にイベントを開催したいと思っているので、ぜひ安芸市に来てほしい」と期待を寄せます。



安芸エール飯を堪能する職員

2 地区本部

職員がお弁当128個購入
地元飲食店にエール

安芸地区は6月12日、安芸商工会議所が主催する「職場に配達！安芸エール飯」に協力。職員がお弁当を購入し、地域の飲食店を応援しました。

取り組みは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛要請を受けて、収入が減少する飲食店を応援するために実施。市内の11店舗が、各店舗の特性を生かしたお弁当を一律600円で販売。注文を受けた職場などへ配達します。今回が2回目の実施で、JAでの購入は初めてです。

同日は、あき支所や安芸営農経済センターなどの職員が計128個のお弁当を購入。昼食に、ナスやユズなど特産の農産物が入ったお弁当を堪能しました。購入した職員は「味のクオリティが高く、どれも美味しかった」「これを機会に、他の店舗のお弁当も食べてみたい」と話しました。

企画組合員課の小松浩課長は「管内産の農産物を使って、食べている店舗も多くあるので、食することで地域へ貢献したい」と強調しました。

えいのう

役立つ！
得する！

情報



定植期の管理、ヨトウ対策

ナス

新しい園芸年度がスタートしました。暑い日が続きますが、体調管理に気を付けて日々の栽培管理に努めましょう。

定植期の管理

9月中旬までは、気温・地温ともに高い時期です。蒸発散量が激しく、根の伸長が悪いため、どうしても萎れやすくなります。特に、8月末までの早期定植や9cm鉢の場合は朝夕の気温・地温が低い時間帯を選んで速やかに定植しましょう。

本圃は定植数日前から十分に灌水して、畝の中まで水を通しておきましょう。(植穴には2〜3日前にたぷりと灌水します。)

定植後は速やかに鉢土とその植穴周辺にホース灌水しましょう。定植苗に十分灌水し、できるだけ早く活着させます。

※活着までは、自動灌水とホース灌水を併用し、根鉢が乾燥しないように注意しましょう。

暑さ対策のため、定植4〜5日前までに遮光資材などを設置し、晴天日は活着まで遮光しましょう。活着後は生育状況を見ながら光に慣らしていきます。

ヨトウ対策

近年、定植後のヨトウ被害が多く見られるようになってきました。これは薬剤抵抗性の発達によって、防除が困難になってきていることが原因の一つになっています。

防虫ネットやフェロモン剤、農薬を上手く組み合わせる防除しましょう。

フェロモン剤(ヨコフナーゼー)

特徴：性フェロモンの特異的作用により対象害虫の交尾を連続的に阻害する。※交尾済みの雌成虫や幼虫には効果が無いので注意して下さい。



【農薬】

プレバソフロアブルもヨトウ類の薬剤抵抗性が発達し、以前のような効果が得られにくくなっています。そこで、プレバソと同系統ですが新剤のヨバルフロアブル(ハチへの影響14日の使用や、近年ナスに登録拡大されたアクセルフロアブル(タバコカスミへの影響21日)等の定植初期の使用なども検討してはいかがでしょうか。天敵やハチに影響がありますので、栽培管理こよみの資料7の頁を参照して下さい。

高温乾燥期の管理

カンキツ

台風が多発する時期となりました。防風垣の整備をし、病害虫の発生に注意しましょう。

仕上げ摘果

肥大促進のための粗摘果の後、品質向上のため仕上げ摘果を行います。一果あたりの葉数をポスカンでは80〜100枚、ユズや土佐文旦では100〜120枚程度を目安とし、果実の肥大や夏枝の発生状況をみて摘果を行ないましょう。

日焼け果対策

曇天で多湿状態を経過した後、急激に温度が高くなり、日差しが強くなると日焼け果の発生が増加します。これは、日照不足により果皮が軟弱になりやすく、その後の急激な蒸散の増加に対応できないためと考えられます。特に、上向きの天成り果や果梗枝の太い果実などは日焼けを生じやすいのでできるだけ摘果しましょう。果実に直接日光が当たらないようにすることが基本的な対策となります。遮光するために果実にサンテ(白)をかけると、日焼け軽減に



文旦の日焼け果



ホウ素欠乏によるヤニ症状

最も効果があります。

また、高温乾燥が続くと日焼け果の発生が多くなります。降雨が14日以上ない場合は、1樹あたり200リットル程度の灌水が必要で、灌水後も乾燥が続く場合は、7〜10日おきに降雨があるまで継続しましょう。

ホウ素欠乏症

高温乾燥期はホウ素欠乏症が発生しやすくなります。ホウ素欠乏症の特徴は、果実の肥大が鈍くなり、果実表面に褐色の大きな斑点が生じたり、果皮内にヤニが生じます。数きワラや灌水等で乾燥を防ぐとともに、ホウ素入り資材(ソリボーやマルポロンなど)の葉面散布や土壌施用を行ないましょう。ただし、過剰に吸収しすぎると、過剰症が発生し易いので注意してください。



安芸営農経済センター
営農指導課
中芸ブロック
久保 巴哉

安芸管内のGAPの取り組み

振興センターだより

安芸農業振興センター 088713410138

近年、GAPという言葉に触れる機会が増えていると思います。すでに一部の生産組織や集出荷場で取り組んでいるので、実践されている方も多いのではないのでしょうか。

◆GAPとは

GAPとは、「よりよい農業を実践する」という意味で、安全に、環境に配慮しながら、末永く、楽しく農業をやるための取り組みです。何をやるかは自分で決めますが、その内容には最低「食品安全」「環境保全」「労働安全」の項目が含まれている必要があります。

◆国際水準GAPとは

前述の3項目に加え「人権保護」「農場経営管理」が追加されたもので、国際的に通用する内容です。

◆GAPの種類

GAPには色々な種類がありますが、主なものを紹介します。

●農林水産省ガイドライン準拠GAP

生産者の皆さんや集出荷場が取り組んでいるのが、国の定めたガイドラインに準拠した「準拠GAP」といわれる

ものです。高知県でも国のガイドラインに準拠した「高知県版GAP」に平成28年から取り組んでいます。このGAPは「すること」が目的で、認証を取るものではありません。

●JGAP、アジアンGAP、グローバルGAP

これらは認証を取ることができるGAPです。近年、販売サイドから求められたり、オリンピック・パラリンピックへの食材供給の条件にもなっていることから、国内でも認証を取得する組織が増えています。認証取得には費用がかかることから、県も取得経費を助成しています。

◆安芸管内での取り組み状況

安芸管内での生産者用の準拠GAPは、令和2園芸年度で8部会が取り組んでおり、将来的には23部会を目標にしています。

集出荷場では平成30園芸年度から全場(園芸8、ユズ2)で取り組みが行われています。

●生産者GAPの目的

準拠GAPでは「点検シート」を用い

て自分の農業を定期的にチェックし、改善点を見つけ、それを実行することが求められます。このシートによる点検は栽培前1回、栽培期間中は毎月、終了後1回行い、結果をJAへ提出します。

ここで重要なのは、点検シートはただ○や×をつけるのではなく、×項目の改善方法を考え実行することです。

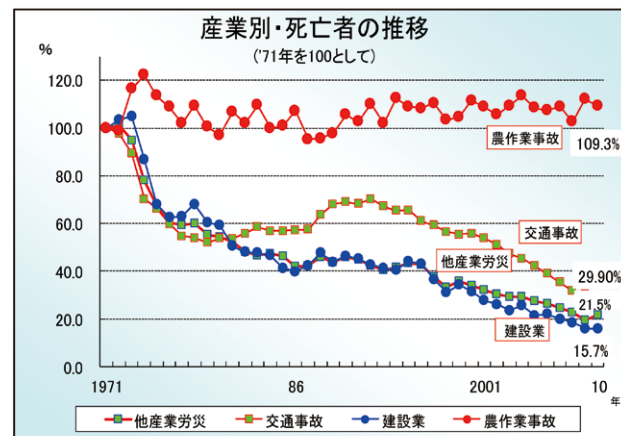
●改善すべき項目

これまでの取り組みの中で改善が必要な項目は、「食品安全」「環境保全」「労働安全」に関するものでした。

下図にあるように、交通事故などによる死亡事故はかなり減少してきていますが、農作業事故は40年間ほぼ横ばい状態で推移しています。

これは営農継続に直結する重要な項目であることから、最優先で取り組む必要があります。

園芸野菜での農作業の安全には、トラクターなど農業機械の使用や土壌消毒、高温期のハウス内作業などがあります。特に令和元年度の点検項目のうち「土壌消毒等の危険な作業は2人以上で行うか、連絡を取れる体制を整えたか」



西 林太郎

という項目が、農作業安全の他の項目に比べ低かったことが気になります。GAPは食品汚染や環境破壊などを減らし「持続可能な農業」を営むために有効ですが、まずはみなさんが健康で、元気に農業に従事できる「労働安全」を見直していくのが最も大切なことではないのでしょうか。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、花の需要が落ち込んでいるニュースに胸を痛めていました。花を見ると、元気になります。生産者様、頑張れ！

(あき北支所・62歳)

▼みんなに喜んでほしくて栽培されてきた花が、人目に触れることなく終わってしまったのは本当に悲しいです。今作も応援しましょう！

花卉部安芸支部の方達は、井ノ口小の児童達にいい教育をしていますね。感動しました。

(羽根事務所・69歳)

▼花育活動も今年で10年目を迎えました。贈る相手思いながら、花束を作る子どもたちの真剣な表情が印象的です。

新採職員の紹介で、皆さんのフレッシュな表情と一言コメントに、心から「がんばって！」とエールを送りました。職場で、地域で、育ててあげたいですね。

(奈半利支所・62歳)

▼エールありがとうございます。地域のみなさん、温かく、かつ厳しく育ててあげてください！

「安芸市の野菜で免疫力アップだ便」を注文して大満足！1000円以上の品が入って、レシビ本付き。コロナ終息後も続けてほしいです。

(穴内出張所・31歳)

▼ご購入ありがとうございます！地元の方にも購入いただき嬉しいです。反響が良かったので、またこういった企画も検討していきたいです。

外出自粛でコロナ散歩に出かけています。我々が住む町が、この観光地にも負けない素敵な所だと知ることができました。これからも健康のためと、四季折々の美しい景色を楽しもうと思っています。

(東洋支所・74歳)

▼外出自粛中に素敵な発見をされたんですね。美しい景色の場所、ぜひ教えてください。

どこへも行きたい休日、子ども達は退屈そう。思いついたのがお弁当を作って、パパのナスのハウスまで遠足&ピクニック♪子ども達もはしゃいでいました。

(室戸支所・32歳)

▼パパもみんなの笑顔にパワーをもらい、午後からの仕事もはかどっちゃいますね。

広報のつぶやき

12ページに掲載した「安芸市の野菜で免疫力アップだ便」購入された方々から嬉しい声をたくさんいただきました。ナス、米ナス、ピーマン、赤ピーマン、トマト、ミョウガ以外にも、キュウリや切り干し大根などのおまけもたくさん！「これも入れちゃおう」とみんな太っ腹です。さらに、ハートや星の形をしたハッピーキュウリが入っていたら、大当たり！

誰に当たるかな〜と思っていたところ、星のキュウリはJA高知県本部の広報担当者にも届いたそう(笑)。子どもさんが喜んでくれたみたいで、ベリーハッピー☆(竹村)

INFORMATION

お知らせ



「JA自動車共済 利用者満足度調査」 全国23位

JA高知県は、JA共済連が行う事故処理対応利用者満足度調査(令和元年度実績)で、全国225の大規模JA中23位という評価を受けました。これは全国のJAを対象に、自動車事故に遭われた契約者に対し、事故処理後に実施しているアンケート調査結果に基づいて審査が行われています。

安芸地区管内を担当する安芸サービスセンターでは、8人体制で契約者からの事故受付、現場対応、示談交渉などの対応にあたっています。同センターの小松敏道センター長は「事故に遭われた方に少しでも安心してもらえるように、逐一状況を報告することを心がけている。引き続き、各支所の窓口担当やLAと連携しながら、丁寧な事故処理サービスを提供していきたい」と話しました。



安芸サービスセンターの職員

JA自動車共済安芸サービスセンター
〒784-0046 安芸市下山356
0887-34-3311

税務相談日

令和2年8月12日(水)・9月9日(水)

会場 あき支所3階

時間 10:00～16:00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組合員課 0887-34-1515